

7月7日（木曜日）

杉林の整備・橋の杭に使う檜の除伐と皮むき

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明 計10名】



橋の修理で杭に使うため檜を4本除伐。幹の太い部分は5メートルの長さに切り、皮むきをする。細い部分は2メートルの長さに切り、皮をむいて護岸用の杭に使うことにした。

その後、杉林の整備を行った。

刈り払い機で生い茂る笹を刈り、刈り払い機でできないところ

は手鎌で丁寧にササや草を刈り取っていった。むいた檜の皮を片付け、作業を終えた。



7月21日（木曜日）先週に引き続き杉林の整備

【参加者：池本、越智宏、越智美、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計10名】

「子ども達体験倶楽部」の依頼を受け企画したイベント「杉林の整備をしよう」の準備に取りかかった。会場となる杉林に参加者が入りやすくするために杉林横の道の草を刈り小さな切り株を伐っていった。落ちていた小枝も取り除きほうきで履くと、昔の街道を思わせるような素敵な道になった。

同時進行で、杉林の周囲の草を刈っていった。夏は、刈っても刈っても伸びてくる雑草との戦いである。熱中症対策として、1時間ほどで作業を中断し、木陰に入って休憩をし、水分補給をするようにしている。

活動を終え、モリメイトフィールドのベンチに腰かけて、整備されていく杉林をとその周辺を見ながらお茶を飲むのもいいものである。暑い1日が無事終わった。



モリメイト会議

今までの活動状況とこれからの活動予定を確認した後、8月4日のイベント「杉林の整備をしよう」について話し合い、次のような流れで行うこととした。

事前準備（皮はぎ用の杉を2本除伐し、1.5mの丸太を作り台の上に乗せておく。）

→挨拶、モリメイト活動の紹介→杉の除伐を見学→枝の片付け→杉の皮むきと片付け

→感想を出し合う→昼食→森の中で遊ぶ

モリメイトの森林保護活動を知ることによって持続可能な社会を作っていくことの大切さに気付いてくれると思っている。

7月28日（木曜日）杉林の整備完了

【参加者：池本、梶川、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計 9名】



先週に引き続き、8月4日のイベントの会場となる杉林の整地をした。子どもたちが安全に動けるように、笹を根元から切り、切り株の飛び出しているものがまだ残っていたので取り除いた。小川でアメンボ、ザリガニ、メダカなどを網ですくえるように小川周辺の草刈りも念入りに行い、安全点検も行った。最後に、当日除伐する皮むき用の木2本と子どもたちに見せる伐採用の木1本に赤いテープを巻き事前準備は完了した。



真夏のイベントということで杉林の中でできることを企画したのであるがさすがに猛暑となると参加者の体調が心配である。活動しやすい日になることを祈るばかりである。



整備し、きれいになった杉林

